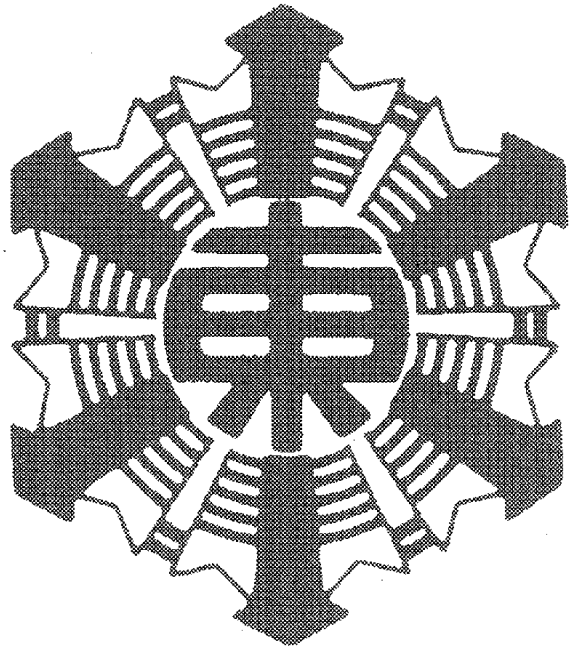
消 防 年 報

平 成 30 年 度 版



東備消防組合消防本部

はしがき

この消防年報は、東備消防組合の平成 29 年度中の消防業務に関する諸般の事項を収録したものであり、内容については不十分でありますが、将来の参考に資するとともに広く一般に紹介するために編集したものであります。

なお、本年報は、平成 29 年度の数値を基本に作成したものでありますが、一部これにより難いものについては当該表にそれぞれ記載しております。

東備消防組合消防本部

東備消防組合署訓

一、使　命

我々は地域住民の生命、身体、財産を災害から守る職務を自覚し、誠実、公正、誠意をもってその使命を遂行する。

二、素　養

我々はその卓越した知識、技術を修め、訓練に励み犠牲的精神を養い、地域住民の信頼と尊敬を博する。

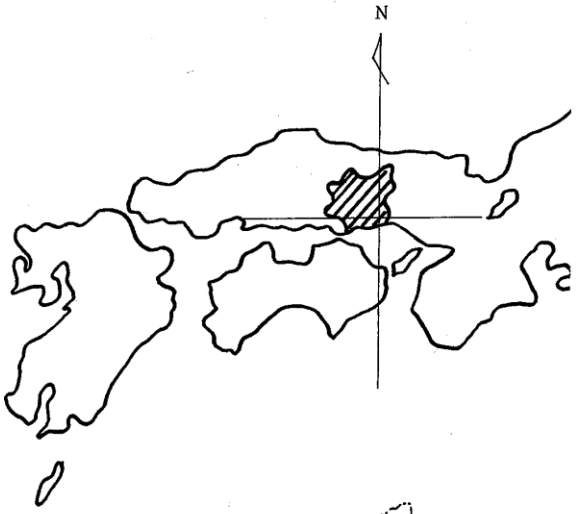
三、成　果

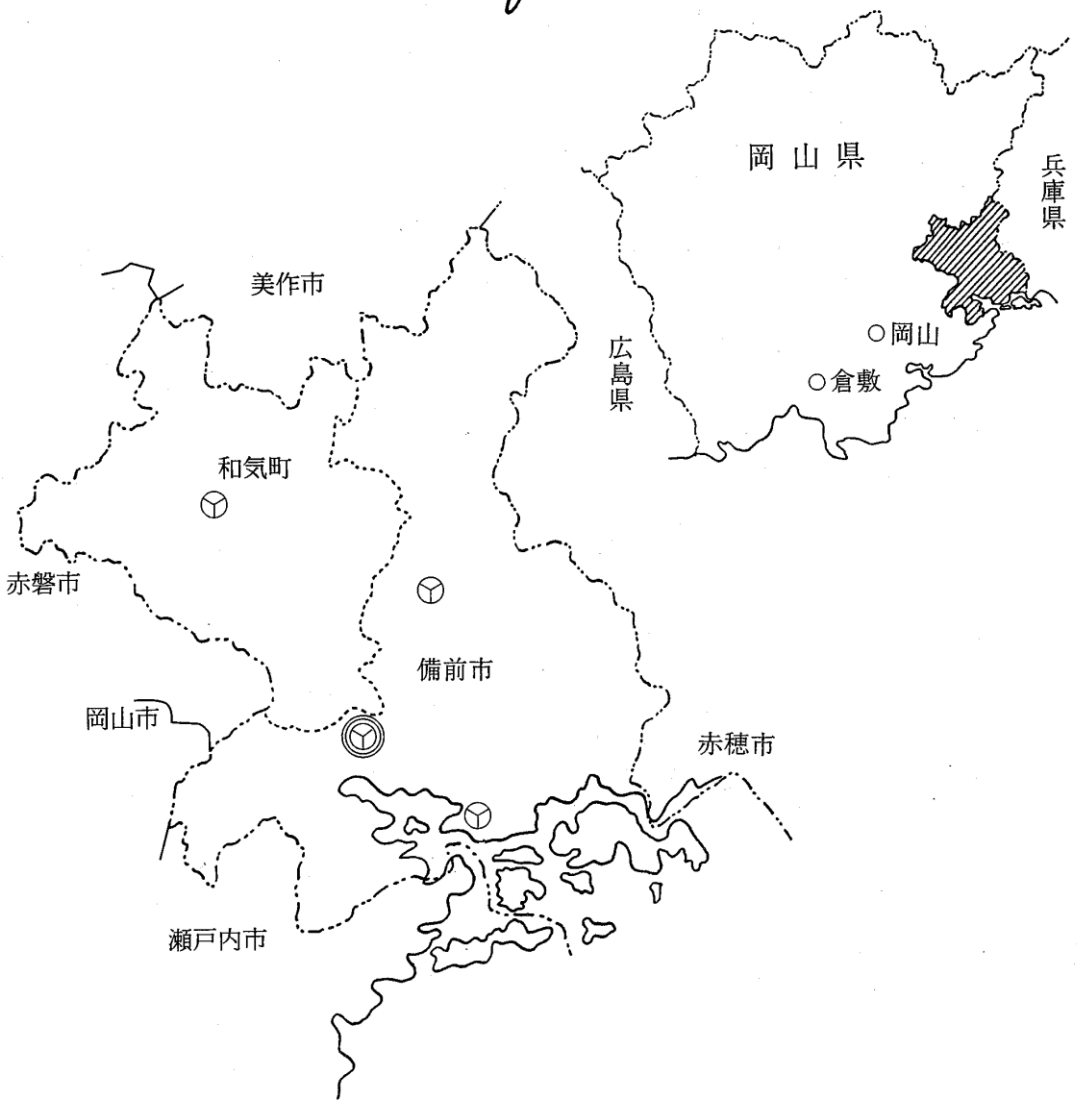
我々は規律を重んじ指揮命令に従い勇気と忍耐をもって迅速、的確に行動し挙署一体の成果をあげる。

東備消防組合の概要

1．管 内 図

位　置	北　緯	34度43分
	東　経	134度10分
面　積		402.46km²
広ぼう	東　西	19km
	南　北	25km





2. 構成市町村、人口、世帯数、面積

（平成 30.4.1 現在）

区分＼市町別	備前市	和気郡和気町	計
人口（人）	34,998	14,411	49,409
世帯数（世帯）	15,720	6,267	21,987
面積（k㎡）	258.29	144.21	402.50

3. 人口の推移

	昭和 48 年 48. 4. 1	平成元年 元. 4. 1	平成 5 年 5. 4. 1	平成 10 年 10. 4. 1	平成 15 年 15. 4. 1	平成 20 年 20. 4. 1	平成 25 年 25. 4. 1	平成 30 年 30.4.1
人口（人）	70,766	66,054	64,276	62,469	59,830	56,392	52,472	49,409
増加率（%）	100.00	93.34	90.83	88.28	84.54	79.69	74.15	69.82

4. 常備消防現勢比較

区分	人口	世帯数	面積
消防職員 1 人当り	489 人	218 世帯	3.98 k㎡
消防車 1 台当り	8,235	3,665	67.08
救急車 1 台当り	9,882	4,397	80.50
署所 1 ヵ所当り	12,352	5,497	100.63

5. 消防力配置表

	職員	指揮車 指令車	広報車 連絡車	人員 搬送車	はしご車	化学 消防車	ポンプ 自動車	水槽付 消防車	高規格 救急車	救助 工作車	資機材 搬送車	計
	人	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
消防本部	16		1	1								2
東備消防署	35	2	1		1	1	2		2		1	10
東部出張所	14		1					1	1			3
南部出張所	14		1				1		1	1		4
北部出張所	22		1					1	2			4
計	101	2	5	1	1	1	3	2	6	1	1	23

6. 組合の沿革

○備前市消防本部及び消防署　　（職員数）

昭 38. 1. 1	備前市消防団常備部設置	7 名
〃 〃 〃	救急業務開始	
40. 4. 1	政令指定により消防本部及び消防署配置	14 名
43. 4. 1	消防職員 2 名採用	16 名
44. 5. 7	三石町、長船町と救急応援協定	
45. 6. 13	消防庁舎（消防本部、南消防署）落成	
〃 10. 1	救急業務政令指定	
〃 〃 〃	消防職員 2 名採用	18 名

46.	4.	1	備前市（備前町、三石町合併）	
48.	4.	1	消防職員 4 名採用	22 名
〃	12.	1	東備消防組合設立から職員施設等組合移行	

○東備消防組合

昭 48.	12.	1	東備消防組合設立	
			備前市及び和気郡（和気町、日生町、吉永町、佐伯町）の 1 市 4 町による広域消防組合として 1 本部 1 署 1 出張所 3 分駐所の組織による組合発足　職員定数 57 名	
			指令車 1 台、消防車 2 台、化学車 1 台、救急車 1 台　　計 5 台	
49.	4.	1	消防職員 35 名採用	57 名
〃	6.	1	熊山無線中継局舎設置	
〃	〃	〃	和気出張所、吉永、佐伯分駐所業務開始	
〃	7.	1	消防車、救急車各 3 台購入、和気、吉永、佐伯に配備	
〃	10.	1	指令車 1 台購入、和気出張所に配備	
50.	2.	5	日本自動車工業会から救急車 1 台寄贈、消防署に配備	
〃	3.	31	消防車 1 台購入、消防署に配備	
〃	5.	12	日生分駐所業務開始　消防車、救急車各 1 台消防署より配備替	
〃	7.	30	小型動力ポンプ積載車 1 台購入、和気出張所に配備	
51.	3.	2	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台寄贈、消防署に配備	
〃	3.	15	救急車 1 台日生分駐所から消防署、消防署から日生分駐所へ配備替	
〃	4.	1	消防職員 2 名採用	59 名
〃	5.	1	邑久消防組合と相互応援協定	
〃	〃	〃	赤磐消防組合と相互応援協定	
〃	〃	〃	英田圏域消防組合と相互応援協定	
〃	11.	10	消防署、消防車 1 台更新	
	11.	16	消防車 1 台購入、消防署に配備	
	12.	10	指令台設置のため消防庁舎増築	
52.	2.	1	消防一斉指令装置設置開局	
〃	2.	14	小型動力ポンプ積載車 1 台購入、消防署に配備	
〃	3.	31	広報車 1 台購入、消防本部に配備	
〃	4.	1	和気出張所を署に昇格、北消防署とし、消防署を南消防署に改名	
			1 本部 2 署 3 分駐所に組織改正	
			消防職員 6 名採用	65 名
53.	3.	22	消防本部、指令車 1 台更新	
〃	〃	〃	屈折はしご付消防ポンプ自動車 1 台購入、南消防署に配備	
〃	〃	〃	小型動力ポンプ積載車 1 台購入、佐伯分駐所に配備	
〃	4.	1	津山圏域消防組合と相互応援協定	
〃	5.	4	小型動力ポンプ積載車 1 台、南消防署から日生分駐所に配備替	
〃	5.	30	小型動力ポンプ積載車 1 台購入、吉永分駐所に配備	
〃	10.	1	日生分駐所を出張所に昇格	
54.	1.	24	南消防署、化学車 1 台更新	
〃	4.	1	消防職員 4 名採用	69 名
55.	2.	18	救急心電図電話伝送装置（ＣＣＵ）の業務開始	
			（榊原十全病院から寄贈される　5 組）	
〃	8.	31	消防職員 1 名退職	68 名

56.	3.	2	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車１台寄贈、南消防署に配備	
〃	3.	3	備前１救急車を機材積載車に改造、南消防署に配備	
〃	4.	1	消防職員５名採用	73 名
〃	10.	22	財団法人日本防火協会から防火広報車１台寄贈、消防本部に配備	
57.	3.	30	山陽自動車道開通に伴い、三石分遣所業務開始 消防車、救急車各１台南消防署より配備替	
〃	〃	〃	山陽自動車道龍野西インターチェンジから備前インターチェンジの間における消防相互応援協定（龍野市長、揖南消防事務組合、相生市長、赤穂市長、東備消防組合）	
〃	〃	〃	山陽自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書（龍野市消防長、揖南消防組合消防長、相生市消防長、赤穂市消防長、東備消防組合消防長、兵庫県生活文化部長、岡山県地域振興部長、日本道路公団大阪管理局長）	
〃	4.	1	消防職員３名採用	76 名
〃	4.	30	消防職員１名退職	75 名
58.	1.	26	三石分遣所へ榊原十全病院から救急心電図電話伝送装置を寄贈される	
〃	4.	1	消防職員３名採用	78 名
〃	4.	30	消防職員１名退職	77 名
〃	6.	2	消防職員１名退職	76 名
59.	4.	1	消防職員１名採用	77 名
〃	8.	28	財団法人日本消防協会から救急車１台寄贈、北消防署に配備	
〃	10.	19	社団法人日本損害保険協会から消防車１台寄贈、南消防署に配備	
60.	8.	9	南消防署、救急車１台更新	
〃	11.	2	消防職員１名退職	76 名
〃	11.	22	北消防署、消防車１台更新	
〃	12.	17	佐伯分駐所、救急車１台更新	
61.	2.	28	消防職員１名退職	75 名
〃	4.	1	消防職員１名採用	76 名
〃	8.	1	消防職員１名採用	77 名
〃	12.	22	日生出張所、救急車１台更新	
62.	1.	16	財団法人自動車工業会から救急車１台寄贈、南消防署に配備	
62.	3.	31	消防職員２名退職	75 名
〃	4.	1	消防職員２名採用	77 名
〃	〃	〃	岡山市消防局と人事交流１名	
〃	10.	30	指令車１台更新	
〃	11.	30	南消防署、救助工作車１台購入	
63.	4.	1	岡山市消防局と人事交流１名	
〃	5.	9	連絡車１台購入	
〃	11.	16	南消防署、消防車１台更新	
〃	12.	6	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車１台寄贈、南消防署に配備	
平元.	1.	31	消防職員１名退職	76 名
〃	3.	31	消防職員１名退職	75 名
〃	4.	1	消防職員２名採用	77 名
〃	4.	20	広報車１台更新	
〃	9.	23	消防職員１名退職	76 名

〃	12.	12	吉永分駐所、消防車1台更新	
2.	4.	1	岡山県下消防相互応援協定	
〃	12.	5	日生出張所、消防車1台更新	
〃	12.	15	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車1台寄贈、北消防署に配備	
3.	3.	31	消防職員1名退職	75名
〃	4.	1	消防職員2名採用	77名
〃	8.	2	財団法人日本消防協会から指令車1台寄贈、北消防署に配備	
〃	12.	2	三石分遣所、消防車1台更新	
4.	9.	16	財団法人日本消防協会から防火広報車1台寄贈、本部に配備	
〃	11.	7	南消防署、化学車1台更新	
〃	12.	16	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車1台寄贈、佐伯分駐所に配備	
5.	3.	17	消防職員1名退職	76名
〃	4.	1	消防職員6名採用	82名
〃	11.	14	東備消防組合発足20周年記念式典「とうび消防まつり」	
〃	11.	29	山陽自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書（東備消防組合、日本道路公団広島管理局）	
〃	12.	14	山陽自動車道備前インターチェンジから岡山インターチェンジまでの間の消防相互応援協定（東備消防組合、赤磐消防組合、岡山市消防局）	
6.	3.	2	消防庁長官から竿頭半綬受章	
〃	4.	1	消防職員6名採用	88名
〃	8.	11	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈、三石分遣所に配備	
〃	8.	18	財団法人日本消防協会から救急車1台寄贈、南消防署に配備	
7.	1.	17	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、北消防署に配備	
〃	4.	1	消防職員4名採用	92名
〃	7.	1	機構改革により予防課を新設 警防課に消防係・救急救助係、予防課に予防係・危険物係を置く	
〃	〃	〃	備前市役所へ1名出向	91名
〃	〃	〃	消防職員1名採用	92名
7.	12.	18	三石分遣所、救急車1台更新	
8.	9.	27	資器材搬送車1台購入、南消防署に配備	
9.	3.	26	山陽自動車道神戸ジャンクションから備前インターチェンジまでの間の消防相互応援協定（西宮市長、三田市長、神戸市長、三木市長、小野市長、加古川市長、姫路市長、龍野市長、相生市長、揖南消防事務組合管理者、赤穂市長、東備消防組合管理者）	
〃	3.	27	社団法人日本自動車工業会から高規格救急自動車寄贈、南消防署に配備	
〃	5.	1	高規格救急自動車運用開始（救急救命士2名）	
〃	7.	18	消防本部、広報車1台更新	
〃	9.	30	消防職員1名退職	91名
〃	11.	28	吉永分駐所、救急車1台更新	
10.	3.	31	消防職員1名退職	90名
〃	4.	1	消防職員2名採用	92名
〃	12.	14	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車1台寄贈、日生出張所に配備	
11.	3.	30	南消防署、消防車1台更新	
〃	4.	30	備前市役所からの出向を1名解く	91名

〃	8.	1	高速自動車国道山陽自動車道消防相互応援協定（赤穂市長、赤磐消防組合管理者、岡山市長、総社市長、倉敷市長、笠岡地区消防組合管理者、東備消防組合管理者）	
12.	4.	1	庁舎移転、統廃合により1本部1署（東備消防署）3出張所（東部、南部、北部出張所）に組織改革を行い、新体制による業務開始	
〃	〃	〃	消防職員1名採用	92名
〃	4.	20	マイクロバス1台購入、消防本部に配備	
〃	5.	19	東備消防組合消防本部・消防署・3出張所庁舎落成式	
〃	8.	10	広報車3台購入、3出張所に配備	
13.	3.	6	消防職員1名退職	91名
〃	8.	21	消防本部、連絡車1台更新	
	10.	22	東備消防署、救助工作車1台更新	
14.	4.	1	消防職員4名採用	95名
〃	10.	3	東備消防署、屈折はしご車をはしご車へ更新	
15.	3.	31	消防職員5名退職	90名
〃	4.	1	消防職員3名採用	93名
〃	5.	14	水槽付消防ポンプ自動車1台、東備消防署から北部出張所へ配備替	
〃	7.	1	備前市役所から1名出向	94名
〃	9.	22	広報車1台購入、東備消防署に配備	
〃	10.	17	消防職員1名退職	93名
〃	10.	27	東備消防署、高規格救急車1台更新	
〃	11.	11	南部出張所、消防ポンプ自動車1台更新	
〃	11.	14	消防本部、指令車を指揮車へ更新	
16.	3.	31	消防職員2名退職	91名
〃	4.	1	消防職員3名採用	94名
〃	9.	27	東部出張所、高規格救急車1台更新	
〃	10.	4	北部出張所、高規格救急車1台更新	
17.	3.	22	備前市、日生町、吉永町の合併により、新たに備前市並びに和気郡（和気町、佐伯町）の1市2町による広域消防組合となる	
〃	3.	31	消防職員2名退職	92名
〃	4.	1	消防職員2名採用	94名
〃	7.	31	備前市役所からの出向を1名解く	93名
〃	8.	1	備前市役所から1名出向	94名
〃	9.	27	東備消防署、3出張所に救命ボート配備	
〃	10.	26	南部出張所、高規格救急車1台更新	
18.	3.	1	和気町、佐伯町の合併により、新たに備前市並びに和気町の1市1町による広域消防組合となる	
〃	3.	31	消防職員4名退職	90名
〃	4.	1	消防職員2名採用	92名
〃	〃	〃	備前市役所から1名出向	93名
〃	12.	20	東備消防署、消防ポンプ自動車1台更新	
19.	3.	31	消防職員1名退職	92名
〃	4.	1	消防職員3名採用	95名
〃	7.	31	東備消防署、指令車1台更新	
〃	12.	31	消防職員1名退職	94名

20.	3.	31	消防職員3名退職	91名
〃	〃	〃	備前市役所からの出向を1名解く	90名
〃	4.	1	消防職員3名採用	93名
〃	〃	〃	備前市役所から2名出向	95名
〃	6.	18	消防職員1名退職	94名
〃	8.	6	消防本部、マイクロバスを更新し人員搬送車を配備	
21.	1.	30	東備消防署、化学消防ポンプ自動車1台更新	
〃	3.	31	消防職員2名退職	92名
〃	〃	〃	備前市役所からの出向を2名解く	90名
〃	4.	1	消防職員5名採用	95名
〃	〃	〃	備前市役所から1名出向	96名
〃	9.	28	東備消防署、高規格救急車1台更新	
22.	3.	31	消防職員9名退職	87名
〃	4.	1	消防職員8名採用	95名
〃	7.	15	消防本部、連絡車1台更新	
〃	12.	1	東備消防組合ホームページ開設	
23.	3.	31	消防職員3名退職	92名
〃	4.	1	消防職員4名採用	96名
〃	9.	9	全国共済農業協同組合連合会岡山県本部から高規格救急車1台寄贈、北部出張所に配備	
24.	2.	1	指令台システム更新	
〃	3.	31	消防職員9名退職	87名
〃	〃	〃	備前市役所からの出向を1名解く	86名
〃	4.	1	消防職員5名採用	91名
			任期付職員1名採用　備前市役所から1名出向	93名
25.	4.	1	南部出張所に救助隊を配置	
〃	2.	14	東部出張所、高規格救急車1台更新	
〃	3.	27	東備消防組合定数条例102名が可決	
〃	3.	31	消防職員5名退職	88名
〃	4.	1	消防職員5名採用	93名
〃	10.	1	南部出張所、高規格救急車1台更新	
26.	3.	31	消防職員2名退職	91名
〃	4.	1	消防職員5名採用、1名再任用	97名
27.	3.	20	消防・救急デジタル無線運用開始	
〃	3.	31	備前市役所からの出向を1名解く	96名
〃	4.	1	消防職員5名採用､岡山県防災ヘリ1名派遣､備前市役所から1名出向	96名
28.	3.	31	東備消防署、消防ポンプ車1台更新	
			消防職員3名退職	93名
〃	4.	1	消防職員5名採用、岡山県消防学校1名派遣	97名
〃	6.	30	再任用消防職員1名退職	96名
29.	3.	21	東備消防署、高規格救急車1台更新	
〃	3.	23	東部出張所、消防ポンプ車1台更新	
〃	3.	31	消防職員3名退職、備前市役所からの出向を1名解く	92名
〃	4.	1	消防職員5名採用、備前市役所から1名出向	98名
〃	7.	30	消防職員1名退職	97名

30.	2. 26	南部出張所、救助工作車1台更新	
〃	3. 31	消防職員3名退職	94名
〃	4. 1	消防職員3名採用、職員1名再任用、岡山県防災ヘリ・岡山県消防学校への派遣各1名を解く、岡山県消防学校へ1名派遣 北部出張所、救急隊1隊増隊 東備消防署から北部出張所へ高規格救急車1台配置替え 東備消防署から東部出張所へ広報車1台配置替え 東部出張所から東備消防署へ連絡車1台配置替え	101名

（平成27年度から採用初年度における教育訓練中の職員を除く）

7. 歴代議会議長

歴　代	氏　　名	在 任 期 間	附　記
初	神 坂　　篤	48. 12. 1 ～ 50. 4. 11	備前市議会議長
2	正 宗 道 雄	50. 6. 5 ～ 51. 3. 31	〃
3	波多野 末 治	51. 5. 11 ～ 55. 3. 31	〃
4	丹 生 宏 志	55. 5. 16 ～ 57. 4. 21	〃
5	樫 本　　諭	57. 6. 2 ～ 63. 3. 31	〃
6	三 村 好 幸	63. 9. 5 ～ 2. 4. 13	〃
7	長 尾 清 一	2. 9. 27 ～ 4. 3. 31	〃
8	春 森 玉 男	4. 9. 28 ～ 6. 4. 13	〃
9	則 枝　　守	6. 6. 30 ～ 8. 3. 31	〃
10	西 上 逸 雄	8. 9. 20 ～ 10. 4. 10	〃
11	大 本 義 章	10. 9. 30 ～ 12. 3. 31	〃
12	津 島　　誠	12. 5. 9 ～ 14. 5. 19	〃
13	三 村 隆 康	14. 7. 9 ～ 16. 3. 31	〃
14	歳 安 友 繁	16. 7. 13 ～ 17. 3. 21	〃
15	三 村 隆 康	17. 7. 13 ～ 18. 5. 31	〃
16	歳 安 友 繁	18. 7. 12 ～ 20. 5. 31	〃
17	山 﨑　　修	20. 7. 7 ～ 22. 5. 31	〃
18	津 島　　誠	22. 7. 9 ～ 24. 5. 31	〃
19	尾 川 直 行	24. 7. 19 ～ 26. 5. 31	〃
20	田 口 健 作	26. 7. 9 ～ 28. 5. 31	〃
21	鵜 川 晃 匠	28. 6. 10 ～	〃

8. 歴代管理者

歴代	氏　名	在任期間	附　記
初	武用謙一	48.12. 1 ～ 50. 4.24	備前市長
2	神坂　篤	50. 4.27 ～ 3. 4.26	〃
3	大橋信之	3. 4.27 ～ 7. 4.26	〃
4	栗山志朗	7. 4.27 ～ 17. 3.21	〃
5	西崎歳太郎	17. 3.22 ～ 17. 4.24	職務代理者
6	西岡憲康	17. 4.25 ～ 25. 4.24	備前市長
7	吉村武司	25. 4.25 ～ 29. 4.23	〃
8	田原隆雄	29. 4.24 ～	〃

9. 歴代消防長

歴代	氏　名	在任期間	附　記
初	細川義孝	48.12. 1 ～ 49. 3.31	備前市助役兼務
2	森上彼公	49. 4. 1 ～ 51. 3.31	
3	柴原満寿雄	51. 4. 1 ～ 57. 3.31	
4	明石哲美	57. 4. 1 ～ 3. 3.31	
5	赤松　通	3. 4. 1 ～ 3. 5.14	職務代理者(総務課長)
6	吉田信博	3. 5.15 ～ 7. 3.31	
7	横山正幸	7. 4. 1 ～ 7. 6.30	
8	遠藤昌尚	7. 7. 1 ～ 9. 3.31	
9	清水通生	9. 4. 1 ～ 11. 6.30	
10	髙坂昌敏	11. 7. 1 ～ 15. 3.31	
11	仲原圭一	15. 4. 1 ～ 17. 3.31	
12	杉原慶悟	17. 4. 1 ～ 17. 7.31	
13	岩﨑祐之助	17. 8. 1 ～ 19. 3.31	
14	細見峰一	20. 4. 1 ～ 21. 3.31	
15	松本武彦	21. 4. 1 ～ 24. 3.31	
16	緑川久雄	24. 4. 1 ～	

10. 歴代消防署長

南消防署(昭和48年12月1日～平成12年3月31日)

歴代	氏 名	在任期間	附 記
初	森上 彼公	48.12.1～49.3.31	
2	吉岡 靖治	49.4.1～57.3.31	
3	今脇 光久	57.4.1～58.3.31	
4	明石 哲美	58.4.1～59.3.31	消防長兼務
5	小野田 哲光	59.4.1～61.3.31	
6	髙坂 昌敏	61.4.1～62.3.31	
7	森 正利	62.4.1～ 元.3.31	
8	髙坂 昌敏	元.4.1～ 3.3.31	
9	片山 正男	3.4.1～ 4.3.31	
10	山本 恒道	4.4.1～ 9.1.9	
11	遠藤 昌尚	9.1.10～ 9.3.31	消防長兼務
12	中山 光男	9.4.1～12.3.31	

北消防署(昭和52年4月1日～平成12年3月31日)

歴代	氏 名	在任期間	附 記
初	太田 敏郎	52.4.1～53.3.31	署長代理
2	太田 敏郎	53.4.1～54.7.13	
3	小野田 哲光	54.7.14～58.3.31	
4	髙坂 昌敏	58.4.1～59.3.31	署長心得
5	髙坂 昌敏	59.4.1～61.3.31	
6	小野田 哲光	61.4.1～62.3.31	
7	髙坂 昌敏	62.4.1～元.3.31	
8	山本 恒道	元.4.1～ 3.3.31	署長心得
9	山本 恒道	3.4.1～ 4.3.31	
10	片山 正男	4.4.1～ 7.6.30	
11	中山 光男	7.7.1～ 9.3.31	
12	三浦 仁志	9.4.1～12.3.31	

東備消防署(平成12年4月1日～　　)

歴　代	氏　名	在任期間	附　記
初	中山　光男	12.4.1 ～ 16.3.31	
2	亀井　広満	16.4.1 ～ 18.3.31	
3	蓮井　敏雄	18.4.1 ～ 19.3.31	
4	髙橋　保雄	19.4.1 ～ 21.3.31	
5	倉地　義夫	21.4.1 ～ 22.3.31	
6	香山　延義	22.4.1 ～ 24.3.31	
7	西本　勤	24.4.1 ～ 28.3.31	消防本部次長兼務
8	日下　一正	28.4.1 ～ 29.3.31	消防本部次長兼務
9	田口　伸也	29.4.1 ～ 29.7.31	消防本部次長兼務
10	樫本　博文	29.8.1 ～	

総　務　課　編

1. 消防組合事務分掌

総　務　課

総　務　係

1. 管理者及び消防長の秘書に関すること。
2. 行政施策の総合企画に関すること。
3. 渉外に関すること。
4. 公印の管守に関すること。
5. 公告式に関すること。
6. 議会に関すること
7. 文書の収受、発送、記録、整理及び保存に関すること。
8. 条例、規則、規程等に関すること。
9. 法令及び例規の運用解釈に関すること。
10. 例規集の保存編集及び発行に関すること。
11. 職員の損害賠償に関すること。
12. 職員の任免、分限、懲戒、服務、表彰その他身分に関すること。
13. 職員の定数及び配置に関すること。
14. 職員の人事記録に関すること。
15. 人事考査及び人事調査に関すること。
16. 職員の職務成績の評定に関すること。
17. 職員の給与及び旅費の決定支給に関すること。
18. 退隠料、退職年金及び退職手当に関すること。
19. 職員の福利厚生及び職員共済組合に関すること。
20. 職員の研修に関すること。
21. 会計及び経理に関すること。
22. 予算の編成及び執行計画に関すること。
23. 資金計画及び一時借入金に関すること。
24. 組合債に関すること。
25. 庁用物品の管理の総括に関すること。
26. 庁用物品の調達及び修繕に関すること。
27. 公有及び普通財産の管理に関すること。
28. 公有建物及び庁内物件の保険契約に関すること。
29. 建築土木工事の諸負契約及び設計の委託に関すること。
30. 他の主管に属さない事項に関すること。

警　防　課

予　防　係

1. 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
2. 建築物の確認同意事務に関すること。
3. 防火思想の普及及び火災予防査察指導に関すること。
4. 消防広報に関すること。
5. 幼・少年・婦人防火クラブの指導、育成及び防火委員会に関すること。
6. 防火管理者の指導、育成に関すること。
7. 防火対象物の使用開始に関すること。
8. 火災予防条例の指導に関すること。
9. 予防統計に関すること。
10. 課内の予算、経理及び庶務に関すること。
11. その他予防事務に関すること。

（危 険 物）

1. 危険物製造所等の許可、認可、届出、取扱い及び検査に関すること。
2. 少量危険物、指定可燃物、毒物、劇物及び核物質の貯蔵、取扱い等の規制に関すること。
3. 火気を使用する設備等の設置、検査及び指導に関すること。
4. 危険物取扱者の指導に関すること。
5. 危険物災害の調査及び研究に関すること。
6. 防火協会の指導及びに関すること。
7. 危険物関係の統計に関すること。
8. その他危険物に関すること。
9. 高圧ガス保安法（昭和 26 年法律第 204 号）に関すること（知事の権限に属する事務のうち関係市町が処理することとされた事務）。
10. 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和 42 年法律第 149 号）に関すること（知事の権限に属する事務のうち関係市町が処理することとされた事務）。
11. 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）に関すること（知事の権限に属する事務のうち関係市町が処理することとされた事務）。

警　防　係

1. 火災その他の災害の警戒及び防ぎょに関すること。
2. 警防計画に関すること。
3. 職員の招集に関すること。
4. 消防防災訓練に関すること。
5. 自主防災組織の結成、育成支援等の企画、調整に関すること及びその統計事務。
6. 消防相互応援協定に関すること。
7. 火災統計に関すること。
8. 課内の予算、経理及び庶務に関すること。
9. 出動計画に関すること。
10. その他の警防に関すること。
11. 緊急消防援助隊に関すること。
12. 救急医療機関との連絡及び調整に関すること。
13. 救急救助技術の研究及び指導に関すること。
14. 救急救助統計に関すること。
15. 救急救命士の特定行為の指示及び検証に関すること。
16. その他救急救助事務に関すること。

通信指令室

1. 通信施設の維持管理及び運用に関すること。
2. 警報等の発令伝達及び警戒指令に関すること。
3. 職員の招集連絡に関すること。
4. 気象情報の収集及び伝達に関すること。
5. 通信の統制に関すること。
6. その他通信業務に関すること。

◎署事務分掌

1. 公印の管守に関すること。
2. 署員の配置及び服務に関すること。
3. 署員の教養及び訓練に関すること。
4. 所管の予算、経理及び庶務に関すること。
5. 署員の招集に関すること。
6. 消防用財産及び機械器具の保管整備に関すること。
7. 火災その他の災害の防ぎょに関すること。
8. 火災予防査察及び火災予防の普及に関すること。
9. 火気使用の指導に関すること。
10. 火災その他の災害の原因及び損害の調査に関すること。
11. 少量危険物等の指導に関すること。
12. 火を使用する設備等の設置、検査及び指導に関すること。
13. 消防警戒区域及び火災警戒区域の設定に関すること。
14. 救急救助業務に関すること。
15. 消防地水利に関すること。
16. 消防防災訓練及び指導に関すること。
17. 火災統計に関すること。
18. 自主防災組織の結成及び育成等の支援の実施に関すること。
19. 救急救助訓練及び指導に関すること。
20. 救急救助資機材の配備及び管理に関すること。
21. 救急救助統計に関すること。
22. 応急手当の普及、啓発及び指導に関すること。
23. 開発行為に関すること。
24. り災証明及び救急証明に関すること。
25. 火薬取締法（昭和 25 年法律第 149 号）に関すること（知事の権限に属する事務のうち関係市町が処理することとされた事務）。
26. その他消防に関すること。

2．職員の定数及び勤続年数

(1)年度別定数及び昇格状況　　(平成30年4月1日現在)

区　分	計	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
昭和49年度	56	1	2		5	1	7	40
〃 50 〃	57		3		5	3	5	41
〃 51 〃	59	1	2	1	4	5	3	43
〃 52 〃	65	1	2	1	4	5	10	42
〃 53 〃	65	1	2	3	2	6	12	39
〃 54 〃	69	1	2	4	3	8	14	37
〃 55 〃	69	1	2	3	4	8	14	37
〃 56 〃	73	1	2	3	5	7	14	41
〃 57 〃	75	1	3	1	5	10	19	36
〃 58 〃	76	1	2	2	6	11	19	35
〃 59 〃	77	1	3	2	5	13	21	32
〃 60 〃	76	1	3	1	7	14	19	31
〃 61 〃	77	1	3	1	9	16	16	31
〃 62 〃	77	1	2	1	9	23	13	28
63.12.31	77	1	2	1	11	24	15	23
平成元.12.31	76	1	1	3	11	23	19	18
〃 2.12.31	76	1	1	4	10	27	18	15
〃 3.12.31	77	1	1	5	11	29	17	13
〃 4.12.31	77	1	2	4	15	31	14	10
〃 5.12.31	82	1	1	5	21	31	7	16
〃 6.12.31	88	1	1	5	26	31	5	19
〃 7.12.31	92	1	3	4	29	26	7	22
〃 8.12.31	92	1	4	4	32	25	5	21
〃 9.12.31	91	1	5	5	38	19	4	19
〃10.12.31	92	1	4	9	42	13	3	20
〃11.12.31	91	1	4	8	48	10	1	19
〃12.12.31	92	1	4	8	48	11	1	19
〃13.12.31	91	1	4	8	50	8	4	16
〃14.12.31	95	1	4	8	53	9		20
〃15.12.31	93	1	3	6	51	9	4	19
〃16.12.31	94	1	4	6	51	10	6	16
〃17.12.31	94	1	4	11	42	18	4	14
〃18.12.31	93	1	4	13	39	21	1	14
〃19.12.31	94		1	20	41	15		17
〃20.12.31	94		1	17	42	14	4	16
〃21.12.31	96		1	17	42	15	1	20
〃22.12.31	95		1	18	38	10	1	27
〃23.12.31	96		1	17	40	7	2	29
〃24.12.31	93		1	10	40	8	1	33
〃25.12.31	93		1	11	34	9	6	32
〃26.12.31	97		1	11	37	10	5	33
平成27年度	96		1	11	38	13	4	29
〃 28 〃	97	1	7	15	25	15	1	33
〃 29 〃	98	1	9	14	22	14	4	34
〃 30 〃	101	1	9	14	19	19	5	34

(2)職員の勤続年数状況　　（平成 30 年 4 月 1 日現在）

階級別 / 勤続年数	総数	消防吏員						
		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
総　数	101	1	9	14	19	19	5	34
1 年未満								
1 年以上 5 年未満	21		1					20
5 年以上 10 年未満	27	1				7	5	14
10 年以上 15 年未満	13				3	10		
15 年以上 20 年未満	7				5	2		
20 年以上 25 年未満	12			5	7			
25 年以上 30 年未満	9			6	3			
30 年以上	12		8	3	1			

(3)職員の年齢別構成　　（平成30年4月1日現在）

階級別 / 年齢別	総数	消防吏員						
		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
総　数	101	1	9	14	19	19	5	34
18 ～ 21	6							6
22 ～ 25	14							14
26 ～ 30	24					6	5	13
31 ～ 35	13				1	11		1
36 ～ 40	9				7	2		
41 ～ 45	16			8	8			
46 ～ 50	5			3	2			
51 ～ 55	7		3	3	1			
56　以上	7	1	6					

◎ 平 均 年 齢　　36.1 歳

3. 消防学校入校状況

（平成 30 年 3 月 31 日現在）

区分（年度）	消防学校																消防大学校						
		幹部教育		専門教育							特別教育						総合教育		専科教育				
	初任教育	初級幹部教育	中級幹部教育	警防科	予防科	火災調査科	救急Ⅰ課程	救急Ⅱ課程	救急標準課程	救助科	はしご車操作科	水難救助科	気管挿管（ビデオ喉頭鏡）	薬剤投与（ブドウ糖投与等講習）	ICLS講習（MCLS講習）	外傷初療研修	幹部研修科	上級幹部科	警防科	予防科	救急科	火災調査科	救助科
5	6	2		1	1	1	3	6		3		2											
6	6	4		1	2	2	7	10		3	2	2									1		
7	4	4		2	2	2	6	18		2	2	2								1		1	
8	1	4		2	2	2	1	9		2	2	1							1			1	
9		4		2	2	2		6		2	2	1											1
10	2	4		2	2	2		6	2	2	2	1								1		1	
11		4		2	2	2		5		2	2	1										1	
12	1	2		2	2	2		6	1	1	2	1											
13		1		2	2	2		6		1	2	1											
14	4	2		2	2	2		1	4	1	2	1											1
15	3	2		1	1	1			3	2	2									1			
16	3	2			1	1			3	2	2		2		4							1	
17	2	2			1	2			2	2	2		2			2							
18	2	2			1	2			2	2	2		2		2				1				
19	3	2		2		2			3	2	2		2	1		2							1
20	3	2			1	2			3	2	1		1	2	2						1		
21	5	2		1		1			5	2	1		1	3		1							
22	8	1				1			8		1			1	1								
23	4	1		1	1	1			4	1	1			2		3							
24	5	1			1	1			5	1			(6)		1								
25	5	1		1	1	1			5	1	3		(4)				1		1				
26	5	1		1	1	1			5	1	2		(4)	(1)	(1)	1	2						
27	5	1	2	1	1	1			5	1	3		(2)	(4)			2						
28	5	1	1	1	1	1			5	1	2			(6)			2						
29	5	4	4	1	1	1			5	2	2			(10)			3						

4. 平成 29 年度当初予算

(1)歳　入

（単位:千円）

款	平 成29年 度	平 成28年 度	比　　較
分担金及び負担金	953,549	954,255	△706
使用料及び手数料	800	1,000	△200
国庫支出金	26,457	22,358	4,099
県支出金	351	249	102
繰越金	33,000	37,000	△4,000
諸収入	21,843	20,317	1,526
組合債	0	1,300	△1,300
歳入合計	1,036,000	1,036,479	△479

(2) 歳 出

(単位:千円)

款	目	節	平成29年度	平成28年度	比 較
議会費	議会費		1,460	1,480	△ 20
総務費	一般管理費		301	321	△ 20
	監査委員費		160	160	0
	計		461	481	△ 20
消防費	常備消防費	給料	345,662	342,089	3,573
		職員手当等	238,355	231,566	6,789
		共済費	119,139	129,940	△ 10,801
		賃金	2,211	2,126	85
		報償費	164	354	△ 190
		旅費	2,878	3,070	△ 192
		交際費	70	100	△ 30
		需用費	37,387	40,398	△ 3,011
		役務費	8,815	9,413	△ 598
		委託費	6,215	6,468	△ 253
		使用料及び賃借料	5,980	5,893	87
		原材料費	500	500	0
		備品購入費	937	1,867	△ 930
		補償補填及び賠償金	200	200	0
		公課費	620	728	△ 108
		計	769,133	774,712	△ 5,579
	消防施設費	工事請負費	0	0	0
		原材料費	100	100	0
		備品購入費	74,000	58,841	15,159
		計	74,100	58,941	15,159
	諸費	負担金補助及び交付金	74,687	82,391	△ 7,704
	計		917,920	916,044	1,876
公債費	公債費		107,545	107,611	△ 66
予備費	予備費		8,614	10,863	△ 2,249
歳出合計			1,036,000	1,036,479	△ 479

(3) 平成29年度構成市町の消防費

（単位 千円）

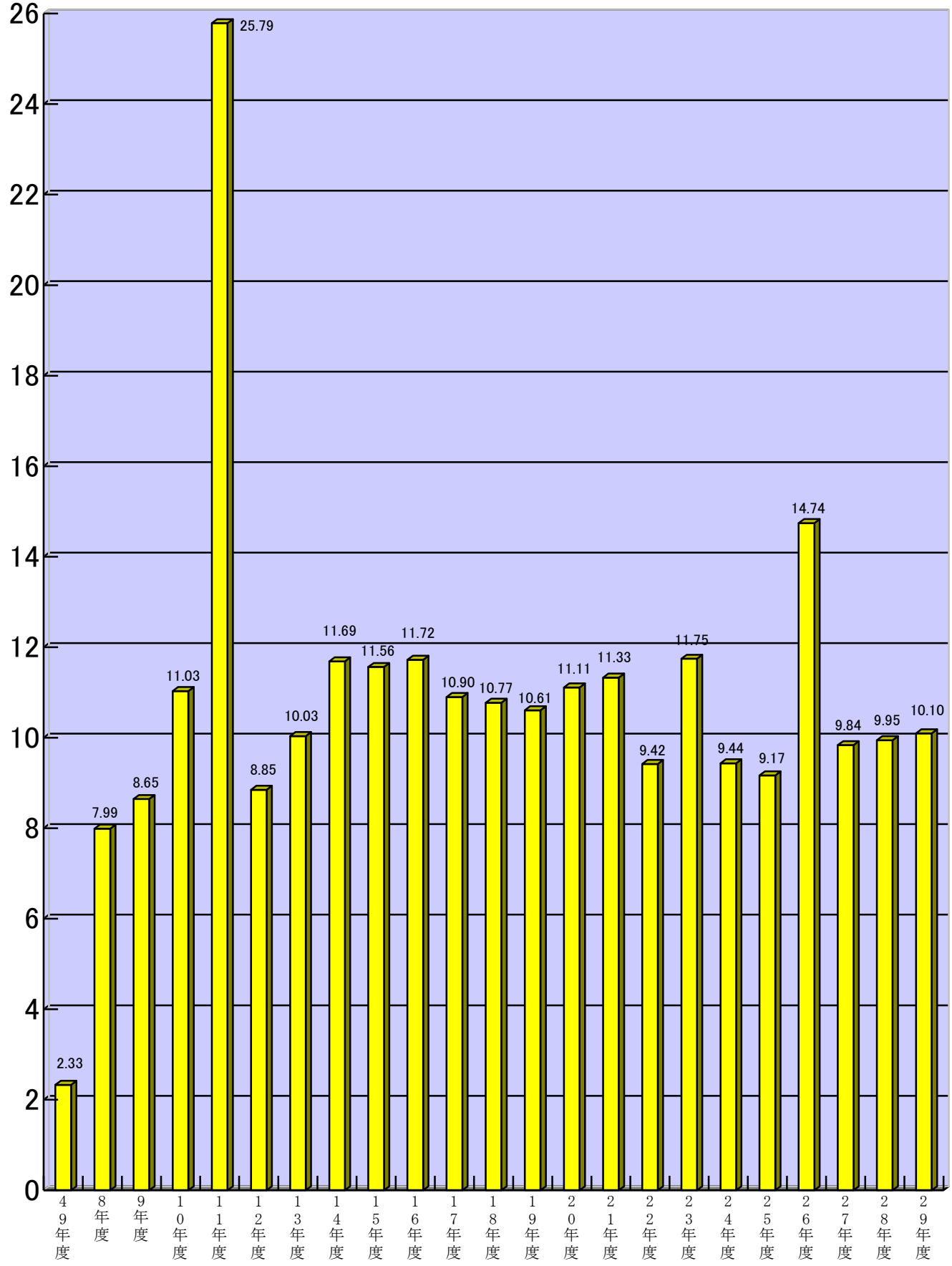
区分 / 市町	一般会計予算額（A）	消防費予算額（B）	比率 (B)/(A) %	Bのうち消防組合分担金(C)	比率 (C)/(B) %
備前市	21,030,000	750,083	3.6%	647,147	86.3%
和気町	7,350,000	358,986	4.9%	306,402	85.4%
計	28,380,000	1,109,069	3.9%	953,549	86.0%

(4) 平成29年度消防費の人口、世帯数に対する予算割合

区分	人口	世帯数	消防費予算	
			1人当たり	1世帯当たり
	人	世帯	円	円
備前市	34,998	15,720	21,432	47,715
和気町	14,411	6,267	24,911	57,282
計	49,409	21,987	22,447	50,442

5. 消防費の推移(決算額)

単位:億



6. 免許、資格取得状況

（平成30年4月1日現在）

区分＼階級別			計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
職員数			101	1	9	14	19	19	5	34
救急救命士			27		3	7	9	5	1	2
自動車運転免許	1種	大型	44		5	10	13	4	1	11
		中型	12				1	7	1	3
		普通	101	1	9	14	19	19	5	34
		大特	1			1				
		自二	24		5	6	5	4		4
		けん引	1			1				
	2種	大型	1				1			
		普通	8			4	3	1		
危険物取扱者	甲種		2		1		1			
	乙種	1類	4			1	1			2
		2類	5		1	1	1			2
		3類	5		2	1	1			1
		4類	14		5	4	2	1		2
		5類	4		1	1	1			1
		6類	4			1	1			2
消防設備士	甲種	1類								
		2類								
		3類								
		4類								
		5類								
	乙種	1類	1			1				
		4類	1		1					
		5類								
		6類	2			1	1			
		7類								
特殊無線技士		1級	1		1					
		乙種	100	1	8	14	19	19	5	34
アマチュア無線技士			7		2	3	1			1
小型船舶操縦士		2級	15		2	8	1	1	2	1
フォークリフト			2			1				1
小型移動式クレーン			25		1	4	10	9	1	
第一種労働衛生管理者			5			2	1	1		1
アセチレン・ガス溶接			13		1	5	5	2		
ボイラー技士		2級	1			1				
高圧ガス製造保安責任者(丙種化学)			5		1	3	1			
特定化学物質等作業主任者			12		3	5	4			
特別管理産業廃棄物管理責任者			6			4	2			
玉掛技能			31		1	9	10	10	1	
第2種酸素欠乏危険作業主任者			22		1	5	8	7		1

警　防　課
警　防　係　編

◎ 消　防

1．消防自動車等現勢一覧表

（平成 30.4.1 現在）

所属		車両別	呼出名称	登録番号	車名	年式	登録年月日	原動機性能		ポンプ性能	
								気筒数	排気量	種別	級別
本部		連絡車	とうび 2	岡山 300 と 18-45	トヨタ	１３	13.8.21	6	1,980		
		人員搬送車	とうび 5	岡山 300 や 18-16	トヨタ	２０	20.7.28	4	2,690		
		広報連絡車	ひがし 33	岡山 42 え 72-62	ホンダ	１２	12.8.11	3	650		
東備消防署		指揮車	とうび 1	岡山 800 さ 95-07	トヨタ	１５	15.11.12	4	2,360		
		指令車	とうび 11	岡山 800 す 40-06	日産	１９	19.7.27	4	1,990		
		消防車	とうび 12	岡山 800 さ 15-21	イスズ	１１	11.3.26	4	4,570	二段バランス	Ａ－２
		水槽付消防車	とうび 13	岡山 800 す 95-28	日野	２８	28.3.30	4	4,000	二段バランス	Ａ－２
		化学車	とうび 14	岡山 800 は 11-40	日野	２１	21.1.28	5	6,400	二段バランス	Ａ－２
		梯子車	とうび 15	岡山 830 さ 11-19	日野	１４	14.10.25	6	7,960		
		高規格救急車	とうび 18	岡山 800 せ 1-28	トヨタ	２９	29.3.21	6	2,690		
		資機材搬送車	とうび 20	岡山 88 す 96-82	トヨタ	8	8.9.26	4	2,770		
		高規格救急車	予備車	岡山 830 め 18	日産	21	21.9.25	6	3,490		
出張所	東部	高規格救急車	ひがし 31	岡山 800 す 75-48	トヨタ	２５	25.2.15	6	2,690		
		水槽付消防車	ひがし 32	岡山 830 て 32	日野	２９	29.3.23	4	4,000	二段バランス	Ａ－２
		広報車	とうび 3	岡山 501 む 54-62	トヨタ	２２	22.6.25	4	1,490		
	南部	高規格救急車	みなみ 41	岡山 830 す 79-00	トヨタ	２５	25.9.20	4	2,690		
		水槽付消防車	みなみ 42	岡山 800 と 2-22	日野	１５	15.11.10	4	4,890	二段バランス	Ａ－２
		広報連絡車	みなみ 43	岡山 42 え 72-63	ホンダ	１２	12.8.11	3	650		
		救助工作車	とうび 16	岡山 830 め 16	日野	３０	30.2.26	6	5,120		
	北部	高規格救急車	きた 51	岡山 800 す 66-81	日産	２３	23.8.15	6	3,490		
		水槽付消防車	きた 52	岡山 830 め 1-19	日産	１８	18.12.1	4	4,000	二段バランス	Ａ－２
		広報連絡車	きた 53	岡山 42 え 72-64	ホンダ	１２	12.8.11	3	650		
		高規格救急車	とうび 17	岡山 830 ち 51	日産	１６	16.9.29	6	3,490		

2. 統 計

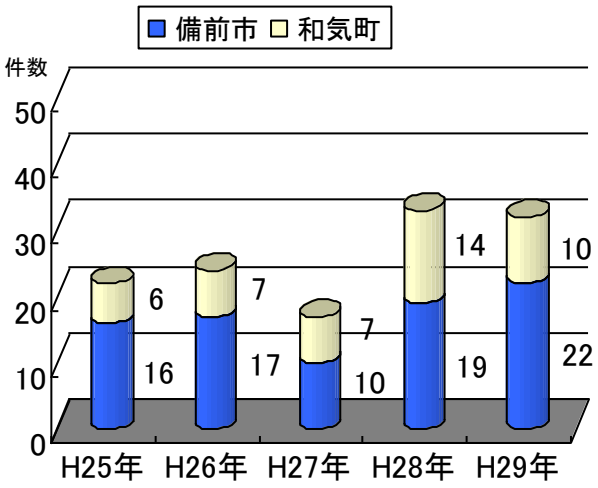
2-1 火 災 統 計　（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(1)火災概況

区　分	火災発生件数	損　害　額	焼損面積及び台数
建　物	16　件	22,198　千円	1,163　㎡
林　野	1	0	3　a
車　両	4	4,495	4　台
そ の 他	11	164	0　隻
計	32	26,857	－

焼損棟数		26　棟
火元		16　棟
	（全焼）	8　棟
	（半焼）	2　棟
	（部分焼）	3　棟
	（ぼや）	3　棟
類焼		10　棟
	（全焼）	1　棟
	（半焼）	2　棟
	（部分焼）	1　棟
	（ぼや）	6　棟
り災世帯数		14　世帯
	（全損）	5　世帯
	（半損）	1　世帯
	（小損）	8　世帯
り災人員数		36　人
負傷者		6　人
死亡者		3　人
1ヵ月平均出火件数		2.66　件
1日平均損害額		73,581　円
住民1人当たりの平均損害額		450　円

（過去5年間の地域別火災発生件数）



(2)時間別火災発生状況及び原因別火災発生件数

時間帯(時)	発生件数(件)
0　～　2	1
2　～　4	1
4　～　6	1
6　～　8	0
8　～　10	1
10　～　12	7
12　～　14	5
14　～　16	6
16　～　18	3
18　～　20	4
20　～　22	2
22　～　24	1
計	32

原　因	件　数
草　焼　き	9
ゴミ焼き	3
火　花	1
ロ ー ソ ク	2
摩　擦	3
煙　草	2
電気装置	1
石油装置	3
過　熱	1
放火・放火の疑い	2
火源接触	4
不　明	1
計	32

(3)市町別火災の件数及び損害額)

区分／市町別	件数	損害額	焼損面積		
			建物	林野	車両
備前市	22 件	21,032 千円	871 ㎡	2 a	4 台
和気町	10	5,825	292	1	0
計	32	26,857	1,163	3	4

(4)月別火災状況

種別／月別	火災種別					焼損棟数	り災世帯数	り災人員数	焼損面積		損害見積額 (千円)						死傷者	
	建物	林野	車両	その他	計				建物 ㎡	林野 a	建物	収容物	林野	車両	その他	計	死者	負傷者
1月	3	0	0	0	3	9	6	15	343	0	8,600	888	0	0	0	9,488	1	0
2月	1	0	0	0	1	1	1	4	0	0	2	2	0	0	0	4	0	0
3月	4	0	0	2	6	5	3	10	321	0	1,439	1,944	0	0	0	3,383	0	1
4月	1	0	0	0	1	1	1	2	5	0	344	0	0	0	0	344	0	0
5月	1	1	0	4	6	2	0	0	78	1	369	107	0	0	50	526	2	1
6月	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2,854	0	2,854	0	0
7月	1	0	1	0	2	1	0	0	24	0	89	0	0	470	0	559	0	0
8月	1	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	1	0	1	1	3	1	0	0	18	2	704	25	0	783	114	1,626	0	0
10月	1	0	1	0	2	1	1	2	107	0	1,136	1,006	0	388	0	0	0	2
11月	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
12月	2	0	0	1	3	4	2	2	267	0	3,864	1,679	0	0	0	5,543	0	0
計	16	1	4	11	32	26	14	36	1,163	3	16,547	5,651	0	4,495	164	26,857	3	6

2-2 救 急 統 計　（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

（1） 救急概況

1. 出　場　件　数		2,923	件
2. 搬　送　人　員		2,603	人
3. 搬送者傷病程度			
死　　亡		71	人
重　　症		479	人
中 等 症		1093	人
軽　　症		960	人
そ の 他		0	人
4. 一日平均出場件数		8.0	件
5. 一日平均搬送人員		7.1	人
6. 出場事故種別の割合			
火　　災	55 件	1.9	%
自然災害	0 件	0.0	%
水　　難	0 件	0.0	%
交通事故	177 件	6.0	%
労働災害	32 件	1.1	%
運動競技	11 件	0.4	%
一般負傷	531 件	18.2	%
加　　害	3 件	0.1	%
自損行為	17 件	0.6	%
急　　病	1,608 件	55.0	%
転院搬送	473 件	16.2	%
資器材搬送	0 件	0.0	%
そ の 他	16 件	0.5	%
医師搬送	0 件	0.0	%

(2) 月別救急出場件数

事故種別 / 月別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計(件)
1月	4	0	0	16	2	0	59	2	0	177	49	309
2月	4	0	0	8	3	1	40	0	0	136	37	229
3月	7	0	0	20	0	1	39	0	1	122	44	234
4月	2	0	0	15	2	3	39	0	1	100	42	204
5月	9	0	0	12	2	1	40	0	3	143	40	250
6月	4	0	0	10	2	1	32	1	1	159	39	249
7月	2	0	0	11	3	1	54	0	5	140	41	257
8月	2	0	0	16	3	0	42	0	2	134	46	245
9月	5	0	0	20	2	2	42	0	1	105	51	228
10月	5	0	0	17	5	0	52	0	1	115	35	230
11月	5	0	0	16	3	0	41	0	2	151	34	252
12月	6	0	0	16	5	1	51	0	0	126	31	236
計	55	0	0	177	32	11	531	3	17	1,608	489	2,923

(3) 時間別月別救急出場状況

時間別 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計(件)
0時 ～ 2時	13	13	4	3	8	10	15	18	6	11	8	7	116
2 ～ 4	10	7	7	4	6	9	5	6	3	5	4	8	74
4 ～ 6	16	3	9	3	19	5	13	7	5	5	7	7	99
6 ～ 8	11	19	15	12	15	5	12	15	22	20	10	15	171
8 ～ 10	49	30	30	17	21	39	39	37	24	30	38	28	382
10 ～ 12	46	28	40	39	34	31	31	29	31	29	33	36	407
12 ～ 14	37	29	28	29	32	24	36	27	30	26	31	33	362
14 ～ 16	40	24	25	28	23	33	23	20	24	23	26	27	316
16 ～ 18	23	26	30	18	35	24	33	30	29	33	27	32	340
18 ～ 20	29	18	21	23	20	31	24	19	30	22	31	22	290
20 ～ 22	21	22	15	13	26	23	12	24	16	15	18	16	221
22 ～ 24	14	10	10	15	11	15	14	13	8	11	19	5	145
計	309	229	234	204	250	249	257	245	228	230	252	236	2,923

(4) 救急出場から病院に収容するまでに要した時間別搬送人員

時　間	10分未満	10分～20分	20分～30分	30分～60分	60分～120分	120分以上
人数(人)	2	156	560	1,463	417	5
割合(%)	0.08	6.0	21.6	56.3	16.0	0.2

(5) 性別月別搬送状況

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
男	145	113	106	90	106	112	132	132	116	120	103	118	1,393
女	142	91	109	105	106	71	106	95	101	93	101	90	1,210
計	287	204	215	195	212	183	238	227	217	213	204	208	2,603

(6) 傷病程度別搬送状況

種別／程度	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計
死　亡	0	0	0	4	0	0	6	0	4	57	0	71
重　症	2	0	0	20	8	2	119	0	0	187	141	479
中等症	2	0	0	36	12	0	152	0	5	597	289	1,093
軽　症	3	0	0	111	12	8	220	2	3	561	40	960
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	0	0	171	32	10	497	2	12	1,402	470	2,603

(7) 住居地域別搬送人員状況

住居地域	搬送人員(人)	割合(%)	備考
備前市	1,637	62.9	
和気町	638	24.5	
県内他市町村	213	8.2	
他府県	113	4.3	
その他	2	0.08	外国人・不明 各1(人)

計 2,603 人

（8） 時間別事故別救急出場件数

事故種別 / 発生時間	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計
0時 ～ 2時	3	0	0	4	1	0	14	1	3	85	4	116
2 ～ 4	3	0	0	1	1	0	5	0	1	63	0	74
4 ～ 6	3	0	0	8	0	0	17	0	0	69	2	99
6 ～ 8	1	0	0	20	0	0	35	0	1	106	8	171
8 ～ 10	2	0	0	27	7	1	83	0	2	208	52	382
10 ～ 12	12	0	0	22	9	4	74	0	0	176	110	407
12 ～ 14	7	0	0	18	7	3	55	1	1	162	108	362
14 ～ 16	8	0	0	20	4	2	58	0	1	159	64	316
16 ～ 18	5	0	0	28	3	0	67	0	2	159	76	340
18 ～ 20	6	0	0	16	0	0	47	1	2	188	30	290
20 ～ 22	3	0	0	7	0	1	44	0	2	143	21	221
22 ～ 24	2	0	0	6	0	0	32	0	2	90	13	145
計	55	0	0	177	32	11	531	3	17	1,608	489	2,923

（9） 曜日別事故別救急出場件数

事故種別 / 発生曜日	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計
日 曜 日	7	0	0	24	1	6	91	2	7	244	28	410
月 曜 日	5	0	0	22	4	2	64	0	1	256	77	431
火 曜 日	6	0	0	26	8	0	71	1	0	234	80	426
水 曜 日	9	0	0	21	7	0	89	0	1	220	69	416
木 曜 日	8	0	0	32	4	1	68	0	3	244	84	444
金 曜 日	10	0	0	29	4	1	71	0	2	205	91	413
土 曜 日	10	0	0	23	4	1	77	0	3	205	60	383
計	55	0	0	177	32	11	531	3	17	1,608	489	2,923

（10）過去5年間の署所別救急出場件数

署所別／年別	総件数	本署	東部	南部	北部
平成25年	2,705	913	572	707	513
平成26年	2,604	856	540	735	473
平成27年	2,744	932	589	700	523
平成28年	2,795	965	595	720	515
平成29年	2,923	1,024	650	708	541

（11）過去5年間の救急状況

区分＼年別		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
救急出場件数		2,705	2,604	2,744	2,795	2,923
搬送人員		2,508	2,404	2,490	2,572	2,603
出動事故種別	火災	44	48	32	52	55
	自然災害	0	0	0	0	0
	水難	4	2	2	0	0
	交通	195	244	193	218	177
	労働災害	25	19	32	13	32
	運動競技	12	17	6	13	11
	一般負傷	438	405	432	431	531
	加害	4	6	41	3	3
	自損行為	19	10	19	20	17
	急病	1,531	1,485	1,545	1,568	1,608
	その他	433	368	442	477	489

◎ 通信指令室・気象

1．通信指令施設の概要

（平成 29.4.1 現在）

配置設備＼配置署所		消防本部	本署	東部出張所	南部出張所	北部出張所	その他	計
有線電話	通信指令システム	1						1
	庁内電話交換設備	1						1
	指令専用回線		1	1	1	1		4
	指令電送回線		1	1	1	1		4
	指令台発信用回線	2						2
	119 専用回線	4						4
	携帯等 119 番回線	2						2
	IP電話 119 番回線	4						4
	警察専用回線	1						1
	西日本高速専用回線	1						1
	関係機関直通電話	5						5
	加入電話回線	4	2	2	2	2		12
	順次指令用回線	4						4
	災害案内回線	2						2
	FAX	2	1	1	1	1		6
	119FAX	1						1
	携帯電話	2	2	2	2	2		10
無線電話	無線統制台	1						1
	固定局(深谷、熊山)	1					1	2
	基地局(深谷、熊山、三石、日生)	1		1	1		1	4
	陸上移動局車載		9	2	3	2		16
	陸上移動局可搬型		2					2
	陸上移動局携帯型	4	5	3	2	2		16
	衛星通信回線	1						1
その他	トンネル警報盤	3						3

○119 番等受信後の流れ

119 番等で入電 → 指令統制装置作動 → 災害種別選択 → 出動隊自動選別 → 出動隊に予告指令送信 → 各隊出動準備

※ここまで 119 番等入電から約 10 秒

○出動までの流れ

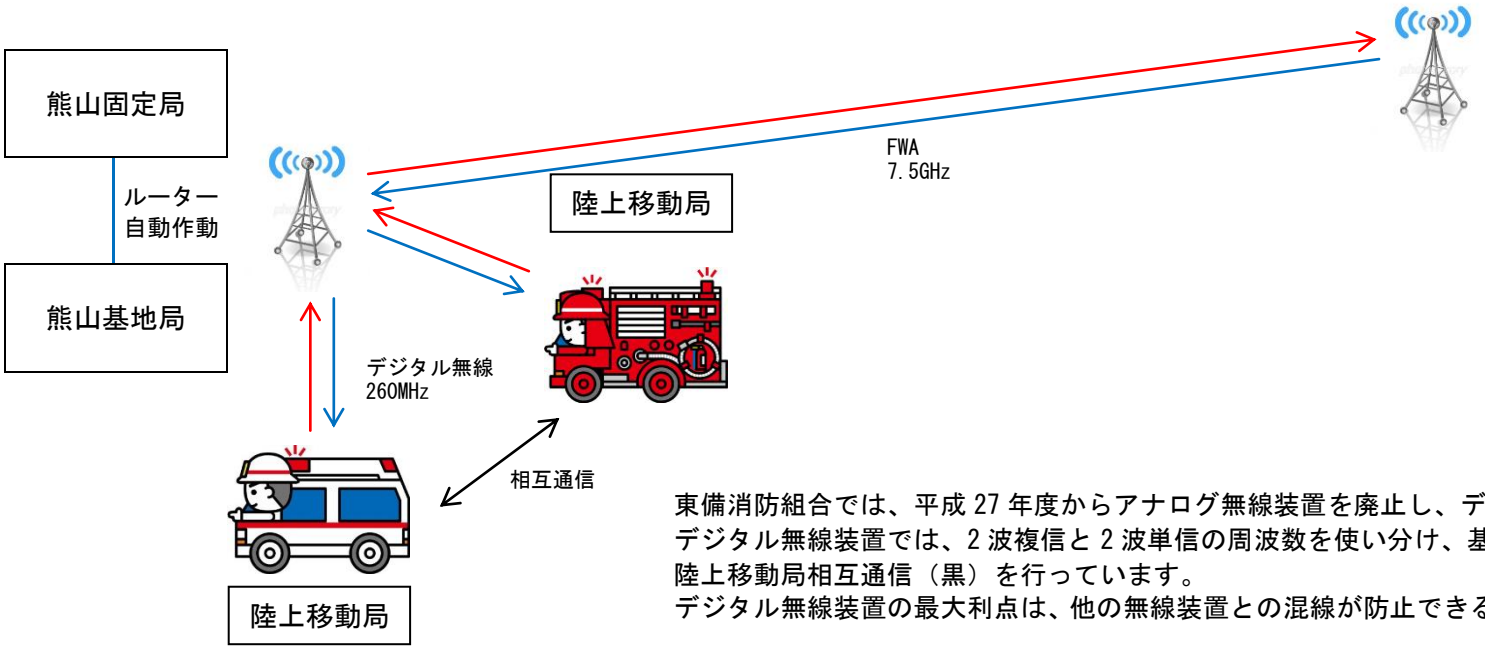
指令統制装置による出動指令 → 指令専用回線作動 → 各隊へ出動命令 → 各隊出動

各隊が出動後、無線を使用し災害の情報を伝達

※119 番等入電から出動まで約 40 秒

○無線設備の概要

指令統制装置 → 無線回線制御装置 ＣＨ選択 → 光ケーブル → 深谷固定局 → ルーター自動作動 → 深谷基地局



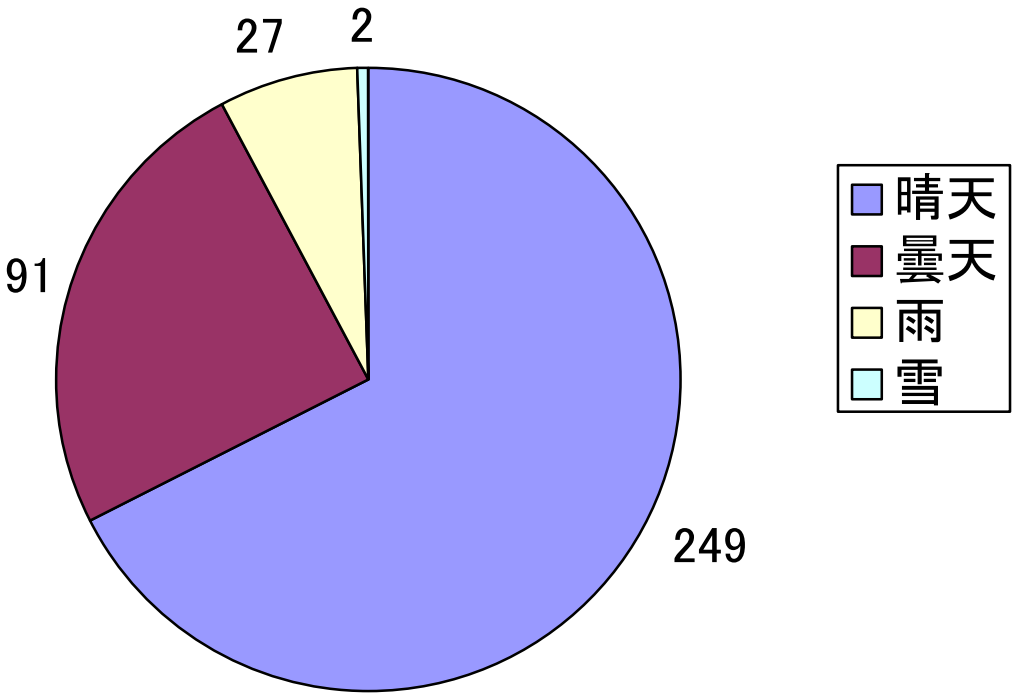
東備消防組合では、平成 27 年度からアナログ無線装置を廃止し、デジタル無線装置に変更しています。
デジタル無線装置では、2 波複信と 2 波単信の周波数を使い分け、基地局折り返し通信（赤・青）と、陸上移動局相互通信（黒）を行っています。
デジタル無線装置の最大利点は、他の無線装置との混線が防止できることと、秘匿性が向上することです。

3. 通信指令室統計（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

(1) 119 番取扱状況

種別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
有効着信	246	177	183	149	194	193	203	187	172	179	187	191	2,261
携帯119他消防本部転送	3	1	7	3	6	3	6	6	3	5	6	2	51
番号間違い	4	14	19	7	7	12	10	4	4	8	13	2	104
いたずら	1	5	0	1	0	1	1	0	0	0	10	2	21
病院紹介	16	7	7	1	5	7	12	5	4	4	5	2	75
問い合わせ	31	11	27	40	66	83	33	39	23	20	16	20	409
その他(回線試験等)	43	29	49	109	61	163	33	55	61	82	134	58	877
合計	344	244	292	310	339	462	298	296	267	298	371	277	3,798

(2) 天 気



計 365日

(3) 月別警報注意報の発表日数

区分＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
通報	火災気象通報	5	4	6	8	8	1	0	0	0	1	0	0	33
注意報	強風	6	5	3	3	1	1	1	1	2	2	5	6	36
	波浪	5	5	3	3	1	1	1	1	2	2	5	6	35
	雷	3	2	2	5	6	4	14	14	4	2	1	2	59
	乾燥	1	1	3	3	3	2	0	0	0	0	0	0	13
	霜	0	1	15	7	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	濃霧	6	0	0	3	3	0	0	0	2	5	11	0	30
	大雨	0	0	0	0	0	3	4	1	3	1	0	0	12
	洪水	0	0	0	0	0	3	1	1	3	1	0	0	9
	高潮	0	0	0	0	0	2	4	3	1	0	0	0	10
	風雪	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
警報	大雨	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	洪水	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	波浪	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	高潮	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
気象情報	少雨に関する情報	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨に関する情報	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8
	雷と突風に関する情報	0	0	0	0	0	1	4	3	1	0	3	0	12
	大雨と雷及び突風に関する情報	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	台風に関する情報	0	0	0	0	0	0	9	13	13	12	0	0	47
	竜巻に関する情報	0	0	0	2	4	11	16	8	4	0	0	0	45
	大雨と突風に関する情報	0	0	0	0	0	6	8	2	2	0	0	0	18
	その他の情報	17	12	0	9	10	2	15	19	1	1	1	3	90

(4) 気象情報　　東備消防組合消防本部　標高 134m

	平均	平均	瞬間最大	瞬間最大	月平均	月最高	月最低	月平均	月平均	10分最大	時間最大	月最大	月積算
	風速	風向	風速	風向	気温	気温	気温	相対湿度	実効湿度	雨量	雨量	雨量	雨量
1月	1.1	北北西	15.8	西	3.5	14.0	-4.3	84.8	84.6	1.5	4.5	9.5	26.5
2月	1.1	北西	16.3	西	3.9	13.5	-4.3	82.6	83.3	2.0	5.5	10.0	34.0
3月	1.1	北北西	15.4	西南西	6.6	18.5	-3.2	76.5	75.9	1.5	4.5	19.5	45.5
4月	0.8	北北西	14.8	南西	13.3	26.2	0.0	79.6	80.1	4.5	11.0	30.5	78.0
5月	0.6	北北西	11.6	西北西	18.2	28.7	5.8	79.7	78.7	1.0	3.0	12.5	37.5
6月	0.7	北北西	13.8	東北東	20.5	32.1	9.6	81.6	80.5	8.5	23.5	42.5	187.0
7月	0.5	南南東	15.2	北北西	26.7	33.9	21.2	90.6	90.6	3.5	7.5	25.5	85.5
8月	0.8	北北西	14.5	北東	27.0	34.5	19.3	87.1	87.5	10.0	11.0	55.5	93.0
9月	0.9	北北西	22.0	北	21.5	30.6	11.3	87.0	86.7	10.5	47.0	125.5	228.0
10月	0.9	北	24.3	北	16.4	28.4	4.4	91.5	91.2	2.0	8.0	88.0	304.0
11月	0.9	北北西	14.3	北北西	9.3	21.1	-0.2	87.7	87.2	1.0	3.0	9.5	25.0
12月	1.0	西北西	14.6	北西	4.2	13.6	-3.0	81.9	82.3	1.5	4.5	11.5	13.5
平均	0.9				14.3			84.2	84.1				

風向頻度	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
%	8.0	3.3	2.7	2.7	1.4	1.3	2.0	3.4	3.0	2.0	2.9	3.3	4.5	5.3	8.0	12.2	34.0

　は最高値又は最低値を表す。

警　防　課

予　防　係　編

◎ 予　防

1．防火対象物の棟別現況　特定　（150 ㎡未満で消防設備設置義務があるものを含む）
一般

（平成 30.3.31 現在）

項		用途 ＼ 市町別	合計	備前市	和気町
1	イ	劇場、映画館、観覧場等	5	4	1
	ロ	公会堂、集会場	30	21	9
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場、ダンスホール	3	2	1
	ハ	性風俗営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	1		1
3	イ	待合、料理店	1	1	
	ロ	飲食店	19	15	4
4		百貨店、マーケット、店舗、展示場	66	44	22
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	45	37	8
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	153	122	31
6	イ	病院、診療所、助産所	27	19	8
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム等	48	29	19
	ハ	保育所、老人デイサービスセンター等	40	30	10
	ニ	幼稚園、特別支援学校	22	16	6
7		小・中・高等学校、各種学校等	96	68	28
8		図書館、博物館、美術館等	13	9	4
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場			
	ロ	イ 以外の公衆浴場	2		2
10		車両の停車場	1		1
11		神社、寺院、教会等	26	25	1
12	イ	工場、作業場	376	292	84
	ロ	映画・テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫、駐車場	19	15	4
	ロ	飛行機等の格納庫			
14		倉庫	273	228	45
15		前項に該当しない事業場	305	228	77
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物	81	64	17
	ロ	イ 以外の複合用途防火対象物	22	18	4
17		重要文化財（建造物）	22	18	4
合計			1,696	1,305	391

2．消防用設備等設置状況（実態調査の基準）　　（平成 30.3.31 現在）

項		用途＼設備	消防用設備等												
			消火設備					警報設備			避難設備		消防用水	消火活動上必要な施設	
			屋内消	スプリンクラー	水噴霧等	屋外消	動力消防ﾎﾟﾝﾌﾟ	自火報	ガス警報	非常警報	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙	送水
1	イ	劇場、映画館、観覧場等	2					4		5		5			
	ロ	公会堂、集会場	3					26		8	1	29			
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ等													
	ロ	遊技場、ダンスホール						3		3	1	3			
	ハ	性風俗営業店舗等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店								1	1	1			
	ロ	飲食店						5		11	1	16			
4		百貨店、マーケット、店舗、展示場	6	3				42		20		58			
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	2					37		13	2	42			1
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	5					36		10	10	4			8
6	イ	病院、診療所、助産所	2	4				16		6	3	26			2
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ﾎｰﾑ等	1	35				46		4	8	46			
	ハ	保育所、老人ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ等	1	1				34		2	2	32			
	ニ	幼稚園、特別支援学校	1					18		1		9			
7		小・中・高等学校、各種学校等	29					82		6	4	9			
8		図書館、博物館、美術館等	1					6		5	2	8			
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場													
	ロ	イ 以外の公衆浴場						1		1		2			
10		車両の停車場													
11		神社、寺院、教会等						5		9	1	2			
12	イ	工場、作業場	61		1	28	7	190		3		27	15		
	ロ	映画・テレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫、駐車場			2			7							
	ロ	飛行機等の格納庫													
14		倉庫	21			10	3	96				16	2		
15		前項に該当しない事業場	22	1	2	2	4	102		27	8	68			
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物	6	4				34		27	8	61		1	1
	ロ	イ 以外の複合用途防火対象物	1			1		8		1	1	2			
17		重要文化財（建造物）						17							
合計			164	48	5	41	14	815		163	53	466	17	1	12

3. 消防用設備等届出状況

（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

種別	区分	着工届	設置届	検査済
消火設備	消火器		34	34
	屋内消火栓	4	4	4
	スプリンクラー	5	7	6
	水噴霧消火設備			
	泡消火設備	1	2	1
	二酸化炭素			
	ハロゲン化物			
	粉末消火設備	1	1	1
	屋外消火栓			
	動力消防ポンプ	1	1	1
警報設備	自動火災報知設備	45	61	42
	ガス漏れ火災警報設備			
	漏電火災警報器			
	消防機関へ通報する設備	20	23	21
	非常警報設備	7	8	7
避難設備	避難器具			
	誘導灯	29	35	26
	消防用水			
消火活動上必要な設備	排煙設備			
	連結散水			
	連結送水			
	非常コンセント			
	無線通信補助設備			
非常電源	専用受電設備			
	自家発電設備			
	蓄電池設備			
合計		113	176	143

4. 月別各種届出受理件数及び広報活動状況

（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

区分 ＼ 月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
法に基づく届	防火管理者選解任	16	8	9	15	3	2	5	2	5	3	4	3	75
	消防計画	28	16	9	17	2	3	4	1	6	4	6	3	99
	消防設備点検報告	51	22	46	41	35	40	41	50	30	34	29	36	455
条例に基づく届	防火対象物使用開始	4	4	4	5	2	5	1	5	2	2	2	6	42
	炉、かまど、ﾎﾞｲﾗｰ等設置届	0	1	1	1	6	0	0	2	3	0	0	2	16
	変電発電蓄電設備設置届	2	2	5	6	1	4	0	2	2	1	3	2	30
	ﾈｵﾝ管水素ｶﾞｽ等設置届													
	少量危険物等貯蔵取扱届	0	1	2	1	0	3	3	1	0	1	0	1	13
	核燃料物質等貯蔵取扱届													
	火災と紛らわしい行為の届	8	12	9	5	4	6	5	6	16	24	18	7	120
	煙火の打上、仕掛けの届	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	催物の開催届	1	1	1	7	1	2	4	3	0	0	1	0	21
	道路工事の届	10	11	7	16	13	18	16	14	12	13	11	9	150
広報活動	防火映画の上映													
	避難訓練に関する指導	2	6	4	1	4	8	5	5	6	1	5	9	56
	救急に関する指導	3	7	22	11	4	5	8	8	0	5	4	2	79
	防火に関する指導	0	3	1	1	2	65	8	8	1	3	1	3	96
	操法に関する指導										1	1	2	4
	署所内見学	4	6	3	2	4	4	6	6	0	2	0	0	37
合計		129	100	124	129	81	165	107	113	83	94	85	85	1,295

5. 印刷物広報　　（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

広報紙「とうび１１９」　（年２回）	42,000　部

6. 建築同意工事別処理状況　　（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

市町別＼工事別			新築	増築	改築	移転	修繕	用途変更	模様替	その他	合計
備前市	指導	有									
		無	59	3		1		2			65
和気町	指導	有									
		無	18	2				1			21
合　計			77	5		1		3			86

◎ 危 険 物

1. 指定数量の倍数別危険物製造等施設数(完成検査済証交付施設)　　(平成30.3.31現在)

製造所等の別＼倍数別		5倍以下	5倍～10倍	10倍～50倍	50倍～100倍	100倍～150倍	150倍～200倍	200倍以上	総計
製造所		1	1	2	1				5
貯蔵所	屋内	34	16	9	1			2	62
	屋内タンク	12	8	1					21
	屋外タンク	20	16	27	14	3	4		84
	地下タンク	24	10	13	2	1			50
	簡易タンク	5	1						6
	移動タンク	25	4	3					32
	屋外	4	5						9
	小計	125	61	55	18	4	4	2	269
取扱所	営業給油			1	1	8	7	5	22
	自家用給油	2	9	15	2				28
	船舶給油	1		2	3				6
	販売		1	1					2
	一般	25	16	8	2	2	1	2	56
	小計	28	26	27	8	10	8	7	114
合計		153	87	26	14	14	12	9	383

2. 市町別危険物施設数　　(平成30.3.31現在)

区分＼市町別	製造所	貯蔵所								取扱所						合計	事業所数
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	営業給油	自家用給油	船舶給油	一般	販売	小計		
備前市	4	50	67	14	34	6	27	8	210	14	23	6	44	2	88	298	119
和気町	1	12	17	7	16	0	5	1	59	8	5		13		26	85	98
合計	5	62	84	21	50	6	32	9	269	22	28	6	57	2	114	383	217

3. 危険物製造等の許可、完成検査等の数　（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

区分 / 製造所等の別		許可		完成検査		タンク検査		廃止届
		設置	変更	設置	変更	水張	水圧	
製造所		1	1		1			
貯蔵所	屋内	4		3				2
	屋外タンク	1		1				1
	屋内タンク							
	地下タンク							3
	簡易タンク							2
	移動タンク							1
	屋外	1		1				
	小計	6		5	1			9
取扱所	営業給油		2		2			
	船舶給油							
	自家用給油							
	販売							
	一般		6	1	5			4
	小計		8	1	7			4
その他（タンクの製造）						10		
合計		7	9	6	8	10		13

4. 危険物関係事務処理件数　（平成 29.4.1～平成 30.3.31）

件名	件数	件名	件数
危険物仮貯蔵仮取扱承認	0	圧縮アセチレンガス等の届	10
危険物製造所等仮使用承認	9	液化石油ガス設備工事届	5
危険物製造所等譲渡引渡届	0	完成検査済証再交付	0
危険物製造所等種類数量変更届	6	危険物製造所等休止再開届	0
危険物製造所等廃止届	13	危険物製造所等軽微な変更届	16
危険物保安監督者選任･解任届	26	危険物製造所等名義変更届	11
予防規定認可	0	毒物・劇物貯蔵届	0
危険物製造所等危険作業届	1		

◎ 防火クラブ及び消防クラブ

（平成 30.3.31 現在）

1. 婦人防火クラブ

クラブ名称	市町別	員数(人)	結成年月日
香登婦人防火クラブ	備前市	4	昭和 55 年 8 月 4 日
久々井ふれあいレディースクラブ	〃		昭和 56 年 4 月 25 日
井田婦人防火クラブ	〃	95	昭和 62 年 5 月 9 日
大多府婦人防火クラブ	〃	7	昭和 60 年 11 月 22 日
鴻島婦人防火クラブ	〃		平成 2 年 7 月 1 日
日生婦人防火クラブ	〃	4	平成 18 年 9 月 1 日
合計		110	

2. 婦人消防隊

クラブ名称	市町別	員数(人)	結成年月日
日室婦人消防隊	和気町		昭和 54 年 4 月 1 日
合計			

3. 少年消防クラブ

クラブ名称	市町別	員数(人)	結成年月日
備前蹴球少年消防クラブ	備前市		平成 16 年 4 月 9 日
寒河少年消防クラブ	〃	136	昭和 62 年 12 月 23 日
日生西小学校少年消防クラブ	〃	47	昭和 63 年 1 月 19 日
吉永小学校少年消防クラブ	〃	93	平成 29 年 4 月 1 日
いんべ緑の少年消防隊	〃		平成 19 年 7 月 1 日
合計		276	

4. 幼年消防クラブ

クラブ名称	市町別	員数(人)	結成年月日
殿土井保育園幼年消防クラブ	備前市	休止	昭和 60 年 6 月 15 日
香登保育園幼年消防クラブ	〃	44	昭和 60 年 7 月 6 日
日生幼年消防クラブ	〃	79	昭和 60 年 7 月 16 日
和気にこにこ園幼年消防クラブ	和気町	156	平成 29 年 4 月 1 日
合計		279	